

令和7年度前期昇段審査会の結果概要について

1 段位別受審者及び合格者数

	初段	弐段	参段	計
受審者	39	5	6	50
合格者	28	5	4	37

2 講評要旨（為我井 和彦 審査員）

- 総じて気迫があって良かった。
- 基本や形の移動はすり足が基本なので、ドンドンと音を立てないように注意すること。
- 自由一本組手は、攻撃が届いていない場面が多かったので、自分の間合いを考えること。
- 自由組手は、攻撃一辺倒が多く、受けや捌いての攻撃ができていなかった。

3 段位別受審者の形の選択状況

（1）初段

抜塞大	観空大	燕飛	慈恩	計
29	—	—	10	39
74%	—	—	26%	100%

（2）弐段

選定形

抜塞大	燕飛	計
4	1	5
80%	20%	100%

得意形

慈恩	観空大	計
4	1	5
80%	20%	100%

（3）参段

選定形

抜塞大	燕飛	計
4	2	6
67%	33%	100%

得意形

抜塞大	抜塞大	慈恩	十手	半月	計
2	1	1	1	1	6
33%	17%	17%	17%	17%	100%